

4月「熊本県人権センター人権啓発映画上映会」スケジュール

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
4月	4日	(木)	午前の部	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ第30巻 差別を問うた20年 / 29の証言	NEW! 30分	同和問題
			昼の部	フェアな会社で働きたい	A133 25分	セクハラ・パワハラ 外国人の人権 障がい者の人権 女性活躍
			午後の部	わからないから、確かめ合う - コミュニケーション -	NEW! 29分	ハラスメント 外国人 障がい者 LGBT
	5日	(金)	午前の部	あした咲く	B37 36分	女性の人権 人権全般
			昼の部	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ第30巻 差別を問うた20年 / 29の証言	NEW! 30分	同和問題
			午後の部	フェアな会社で働きたい	A133 25分	セクハラ・パワハラ 外国人の人権 障がい者の人権 女性活躍
	11日	(木)	午前の部	わからないから、確かめ合う - コミュニケーション -	NEW! 29分	ハラスメント 外国人 障がい者 LGBT
			昼の部	あした咲く	B37 36分	女性の人権 人権全般
			午後の部	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ第30巻 差別を問うた20年 / 29の証言	NEW! 30分	同和問題
	12日	(金)	午前の部	フェアな会社で働きたい	A133 25分	セクハラ・パワハラ 外国人の人権 障がい者の人権 女性活躍
			昼の部	わからないから、確かめ合う - コミュニケーション -	NEW! 29分	ハラスメント 外国人 障がい者 LGBT
			午後の部	あした咲く	B37 36分	女性の人権 人権全般

内 容
○作品名 「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ第30巻 NEW! 差別を問うた20年 / 29の証言
当事者が自ら出演し部落問題の本質を語るスタイルの本シリーズの全29巻を俯瞰し語り部たちの至言を網羅した。
○作品名 フェアな会社で働きたい
企業がさまざまなステークホルダーの人権を尊重することは、現代の企業にとって必須のことであり、またそのための社員教育も重要になっている。人事部の新入社員体験を通して、企業における人権のありかたと公正な採用選考について学ぶことができる作品。
○作品名 わからないから、確かめ合う NEW! - コミュニケーション -
ハラスメントや差別取扱いなど、企業が直面する人権課題に関して、外国人、障がい者、LGBT、同和問題の各テーマごとに人権尊重の考え方を積極的に学ぶ。
○作品名 あした咲く
独身会社員の妹と、専業主婦の姉が、それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている。姉妹での対立や、父との対話、地域の人々とのふれあいをとおして、別の視点や価値観に気づいていく。「幸せ」の形は十人十色。DVやLGBTの要素も含まれながら、すべての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることのできる、多様性尊重社会の実現をめざす人権啓発ドラマ。

作品紹介
(4月4日) 4月12日上映分)

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
4月	18日	(木)	午前の部	日常の人権 - 気づきから行動へ -	A89 23分	女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権
			昼の部	部落の心を伝えたい(31) 「ありのまま生きる」 - 坂田愛梨・瑠璃 -	F122 24分	同和問題
			午後の部	導入研修用 人権啓発DVD 考えよう! 人権 セクシュアル・ハラスメントを考えよう	B36 15分	女性の人権
	19日	(金)	午前の部	すべての人々の幸せを願って - 国際的視点から考える人権 -	A130 35分	国連の取組み 女性の人権 子どもの人権 障がい者の人権 外国人の人権
			昼の部	日常の人権 - 気づきから行動へ -	A89 23分	女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権
			午後の部	部落の心を伝えたい(31) 「ありのまま生きる」 - 坂田愛梨・瑠璃 -	F122 24分	同和問題
	25日	(木)	午前の部	導入研修用 人権啓発DVD 考えよう! 人権 セクシュアル・ハラスメントを考えよう	B36 15分	女性の人権
			昼の部	すべての人々の幸せを願って - 国際的視点から考える人権 -	A130 35分	国連の取組み 女性の人権 子どもの人権 障がい者の人権 外国人の人権
			午後の部	日常の人権 - 気づきから行動へ -	A89 23分	女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権
	26日	(金)	午前の部	部落の心を伝えたい(31) 「ありのまま生きる」 - 坂田愛梨・瑠璃 -	F122 24分	同和問題
			昼の部	導入研修用 人権啓発DVD 考えよう! 人権 セクシュアル・ハラスメントを考えよう	B36 15分	女性の人権
			午後の部	すべての人々の幸せを願って - 国際的視点から考える人権 -	A130 35分	国連の取組み 女性の人権 子どもの人権 障がい者の人権 外国人の人権

内 容
○作品名 日常の人権 - 気づきから行動へ -
「女性の人権」「子どもの人権」「高齢者の人権」について、日常にある偏見への気づきをうながすドラマパートと、差別を受けている人々の心の痛みを伝えるドキュメンタリーパートで構成。どのような考え方や行動が、偏見をなくし共に生きるより良い社会へ変えていけるかを考えるきっかけとなる作品。
○作品名 部落の心を伝えたい(31) 「ありのまま生きる」 - 坂田愛梨・瑠璃 -
母から受け継いだ「ありのまま生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。「部落の心を伝えたい(13)」「母娘で問うた部落差別」- 坂田あり・愛梨・瑠璃 - (当課所蔵あり)のその後を表した作品
○作品名 導入研修用 人権啓発DVD 考えよう! 人権 セクシュアル・ハラスメントを考えよう
↑948年に世界大巨言が国連で採択されて以来、人権意識が深まり、人権擁護について様々な取り組みが行われてきたが、今なお私たちのまわりには人権上解決すべき問題が数多く存在している。本DVDは、社員教育などにおける人権啓発の導入研修用として、具体的な事例をもとにわかりやすく解説した映像教材である。
○作品名 すべての人々の幸せを願って - 国際的視点から考える人権 -
世界には、性別や人種、皮膚の色の異なる人々、大人や子ども、障がいのある人など、一人ひとり違いを持ったたくさんの人たちが暮らしている。すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る、平和で豊かな社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権に対する理解を深め、相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として相互に尊重し合うことが必要である。

140

148

168